

(別紙4(2))

事業所名:グループホーム和楽の家 東児

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 4 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	13	入社後、1年未満の職員もあり、内部・外部の研修が思うように確保できていない。 全職員、個々に合わせ研修を実施させ能力アップを図り、グループホーム全体の力を高めていきたい。	(人材育成) 自分の持てる力をパワーアップする。	新任職員、現任職員それぞれに合った外部の研修を利用したり、1回/2カ月程度勉強会を行い能力アップを図る。	12ヶ月
2	27	本人の思いや意向の把握に努めているが、目で見え頭に残るような記録が書けていない。 トピックス的なものを取り上げ、情景がみえる記録に努めたい。	(一人ひとりを支えるための記録) 目で見え情景がわかる記録を心掛ける。	記録の欄(心に残る言葉、私のよかったことは、今日の私の不安は?、入浴時の様子、私の健康状態は?)を上手く活用し、目で見え情景がわかる記録をする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。